

古今東西

コンテンポラリーの作品は、何年経ってもコンテンポラリーなのか？

古典でありながら、現代も残っている作品はなんぞ残っているんだろう？

生きていく身体をどこまで物体化できるの？

AI・HALL

アイホールダンスコレクション vol.69

関西を拠点とするパフォーミング・アーティストとの共同製作事業

Take a chance project 029

KIKIKIKIKIKI

2012.12.14 Fri. – 16 Sun.

舞台上での関係性って？

言葉と身体の関係は？

音楽と身体の関係は？

その必然的なリズムやフォームはどこからくるの？

意識と身体はどうつながる？

演劇とダンスの身体の違いはなんだろう？

日々つづつと湧き出る問いかけに真っ向からぶつかろうと思います。

今回は、『結婚』『戯舞』の2作品を上演します。

『結婚』は、ストラヴィンスキーの作曲で、1923年に、かの有名なニジンスキーの妹であるニジンスカ振付でバレエ・リュスによって初演された作品。音楽と舞踊の関係を探り、新振付で創作します。ストラヴィンスキーの変調な楽曲にのせてダンサーの肉体で静かな激しさをみせたいと思います。

『戯舞』では、日本の民俗芸能(念仏踊りや神楽、祭りでの踊り等)から着想を得て、「現代の民俗芸能」を模索します。

何百年も続いている、音楽・演劇・舞踊の要素を含んだ芸能を現代の風俗で創作するならば、どんなものが生まれてくるか。これからの時代を担っていく我々は、何を願い、何を風刺して描くことをするのか。

ざぱり、今回は海外と日本の今や古典となっている「過去のコンテンポラリー」を「現代のコンテンポラリー」にすることに挑みます。しかし、この情報過多な現代でリアルな情報を判断し、リアルな身体を探すことは大変ですが、総勢22名の18歳から35歳までの出演者と共に、同時代のリアルを提示する舞台作品を創作します。

さあ、私にとって3作目になる最後の“Take a chance project”、いちかばちかで真摯に幕を開けましょう。

きたまり

日時

2012年12月14日【金】 19:30
15日【土】 14:00/18:00
16日【日】 15:00

*開演1時間前より受付開始。入場整理券を発行します。
*開場は開演の30分前。*未就学児童の入場はご遠慮ください。

会場 アイホール(伊丹市立演劇ホール)

料金(日時指定・全席自由)

一般
前売2500円/当日2800円

学生・ユース(25才以下)・60才以上
前売2000円/当日2300円

*学生・ユース(25才以下)、60才以上のお客様は、当日受付にて
年齢の分かる書類か学生証をご提示ください。

チケット取扱

アイホール
Tel 072-782-2000 info@aihall.com

JCDNダンスリザーブ(オンラインチケット予約)
http://dance.jcdn.org/

チケット発売日 10月6日(土)

お問い合わせ アイホール
〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1/火曜休
Tel 072-782-2000 Fax 072-782-8880
info@aihall.com http://www.aihall.com
http://twitter.com/ai_hall
JR伊丹駅前/阪急伊丹駅より東へ徒歩7分



戯

舞

KIKIKIKIKIKI

舞

舞台監督 浜村修司
照明 高原文江
音響 小早川保隆
衣裳 山本容子
宣伝美術 納谷衣美

吉川なの葉
山田裕貴
山口恵子
ミスター
御厨亮(夕暮れ社弱男ユニット)
日置あつし(SUGAR&salts)
葉丸あすか(柿喰う客)
富松悠
田村興一郎(Revu)
住吉山実里
坂下美波
坂下七海
佐伯雄司(劇団レトルト内閣)
小坂浩之(KDO)
熊谷祐子(青年団)
木下出
河井朗
尾場瀬華子
大谷悠
今村達紀
花本有加
野瀨杏子
演出・振付
きたまより

主催 公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市
京都芸術センター製作支援事業



これまでの KIKIKIKIKIKI とアイホールの共同製作



Take a chance project023 『生まれてはみたもの』2010年3月

演出・振付/きたまより

出演/大庭裕介 竹ち代穂也 日置あつし(SUGAR&salts) 野瀨杏子 花本有加 松尾恵美
映画監督の小津安二郎が示した人間性、身体感をモチーフにした作品。制圧された記号性のある身体から、制圧できない身体への移行。生まれて、生きて、死ぬ。人生のその時間のなかで、他人との関係性を求めながらも孤独を感じる人々の姿を滑稽に描いた。



Take a chance project026 『ぼく』2011年6月

演出・振付/きたまより

出演/池浦さだ夢(男肉 du Soleil) 竹ち代穂也 筒井潤(dracom) 土佐和成(ヨーロッパ企画)
平林之英(sunday) 二口大学 山崎彬(悪い芝居)
関西で活躍する男優7名が出演し、それぞれが「自分は誰なのか」ということを延々と提示する作品。「今、ここにいる自分と過去、未来」を決められた構成のなかで即興を重ね、物語を展開していく。「存在すること」をただ、ひたすらに証明する男達の舞台。

きたまより/KIKIKIKIKIKI

1983年生まれ。2003年よりダンスカンパニー「KIKIKIKIKIKI」を主宰。以後、演出・振付・ダンサーとして作品を手がける。これまでに「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2008」にて振付作品「サカリバ007」でオーディエンス賞受賞。「横浜ソロ+ディオ(Competition)+」にてソロダンス「女生徒」で未来にはばたく横浜賞受賞。身体のもつ面白さを幅広い層に提案するために、作品上演だけでなく、プロデュース公演やイベントも多数企画している。



アイホールダンスコレクション vol.69
関西を拠点とするパフォーマンス・アーティストとの共同製作事業
Take a chance project 029

Let's try to do something although there is a large risk of danger or failure!

Take a chance project とは...

アイホールと関西を拠点とするパフォーマンス・アーティストが、1年に1作品ペースで3作、継続的に新作を共同製作します。「Take a chance」は、米語で「いちかばちか」という意味のイデオム。アーティストの新しい挑戦と、未知の才能に賭け、見守り育成しようとする劇場・観客の気持ちを象徴しています。

けつ

こん

結句 新婚

演出・振付
きたまより

photo 阿部純子